

JUNIOR HIGH SCHOOL SPORTS FESTIVAL

	大会名	2	平成29年度 全国中学校 第47回 全国中学校バスケッ				
	会与	易	沖縄市体育館	Î			
	日串	寺	2017年8月23日(水)	16:10			
コート	OCコート 第6試合						
	カテゴリ	_	男子予選リーグGブ	ロック			
	主審		東條 輝正	(東京都)			
	副審		潮平 朝一郎	(沖縄県)			
	浜松! (静岡	学院	48 \begin{pmatrix} 11 & 1st & 10 \\ 19 & 2nd & 4 \\ 10 & 3rd & 22 \end{pmatrix} 56	TEAM B 鳥屋野 (新潟県)			

得点経過

					1.1 111/1	_~_
60	─ ─ 浜松芎	学院…	─▲─ 新潟市	· 立…		
50						
40 -						-
30 -			***			
20 -						
10						
0						
0	5	10	15	20	25	30

\mathbf{D}	\sim	v	ス	$\overline{}$	⇁
п	v	^	\sim	_	ァ

-	TEAM A	AM A 浜松学院中学校							
No.		選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	後	藤 陸人(CAP)	×	12	0	6	0	1	
5		中川 賢人	×	6	0	3	0	4	
6		和田 柊大	×	0	0	0	0	0	
7		葉山 隆誠	×	14	2	2	4	4	
8		三好 龍信	×	2	0	1	0	0	
9		仲村 颯人	/	2	0	1	0	0	
10		伊藤 楓	/	6	0	3	0	2	
11	7	DNP	0	0	0	0	0		
12		DNP	0	0	0	0	0		
13	Ė	/	6	0	2	2	5		
14		DNP	0	0	0	0	0		
15		/	0	0	0	0	0		
16		DNP	0	0	0	0	0		
17		/	0	0	0	0	0		
18		DNP	0	0	0	0	0		
コーチ 石川 友康								0	
	合計 48 2 18 6								

TEAM B 新潟市立鳥屋野中学校									
No. 選 手 氏 名					得点	3P	2P	FT	F
4		吉井 諒		/	0	0	0	0	0
5	小川	敦也(C	AP)	×	15	0	6	3	1
6	J	式澤 頼		×	9	0	4	1	3
7	- H	西 真吾		×	18	3	3	3	2
8	Д	Ⅰ﨑 悠真		DNF	0	0	0	0	0
9	平	岡 陸太郎]	/	0	0	0	0	0
10	長野 幹大				0	0	0	0	0
11	畑山 錬				0	0	0	0	0
12	塚野 真生				0	0	0	0	0
13	小澤 太智				0	0	0	0	0
14	五十嵐 奏人				0	0	0	0	0
15	島倉 欧佑			×	16	2	5	0	4
16	加藤 健人			×	0	0	0	0	2
17	鶴間 大翔			DNF	0	0	0	0	0
18	8 鷲尾 風河				0	0	0	0	0
⊐-	ーチ						0		
	合計 58 5 18 7								12

×…スターター /…出場 DNP...未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロ

1— F…ファウル

第1Q 両チームともハーフコートマンツーマンDefでスタート。出だしは、両チームともDefが機能し、得点を量産することができないなか、鳥屋野#15の3Pを皮切りに、#5のドライブなどで得点。一方、浜松は#7のジャンプシュート、フリースローで着実に得点を重ねる。残り1分17秒で鳥屋野タイムアウト。タイムアウト明け、鳥屋野#7の3Pが決まり、浜松11-10鳥屋野で第1Qを終える。

戦

第2Q 浜松はセットプレイから#4の連続得点でスタート。対する鳥屋野は#5の1対1からの得点で食い下がるが、その後は浜松のDefに阻まれ、得意のドライブが機能しなくなる。逆に浜松は、Defリバウンドからカウンター攻撃に転じ、徐々に点差を突き放していく。鳥屋野は、残り4分過ぎ、たまらずタイムアウトを要求。なんとか流れを変えようとする。残り3分、追いつきたい鳥屋野は果敢に攻めるが、浜松の堅い守りを崩すことができず、逆に浜松に連続得点を許してしまい、浜松30-14鳥屋野で前半を終了する。

第3Q どちらも「位通過を目指す上で大事な後半戦は、鳥屋野が先手を取る。#7、#15の3Pで怒涛の攻撃を展開。主導権を握った鳥屋野は、#5のドライブなどでさらに追い上げに成功。6点差に追い上げられた浜松は、タイムアウトを要求。立て直しを図りたい浜松は、生命線であるインサイドを徹底的に攻め、引き離しにかかる。その後は両チーム譲らず、浜松40-36鳥屋野で3Q終了。追いつきたい鳥屋野、引き離したい浜松、双方の思いが交錯する最後の8分間。先に点を取ったのは鳥屋野。#6のリング下の

追いつきたい鳥屋野、引き離したい浜松、双方の思いか交錯する最後の8分間。先に点を取ったのは鳥屋野。#6のリングトのシュートを皮切りに、#5の1on1でさらに得点を追加。残り4分でついに浜松を捉える。追いつかれた浜松も#4、#5の得点でなんとか食い下がる。しかし、一旦勢いに乗った鳥屋野の攻撃を止める余力は残っておらず、鳥屋野58-48浜松で鳥屋野が逆転勝利を収め、1位通過を決めた。